

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業の概要	事務事業名	学びのキャンパスプランニング					所管	教育委員会 指導課
	行政計画	事業NO.	216	計画事業名	学びのキャンパスプランニング			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成						
		[小 柱] (3) 社会を生き抜く力を育てる教育の推進						
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	学びのキャンパスプランニング事業実施要綱				[事業開始] 平成 25 年度
	事業対象	区立保育園、幼稚園(認定こども園含む)、小学校、中学校						[終了予定] - 年度
	事業目的	教育委員会が様々な機関と連携して企画した複数の教育プログラム(プラン)の中から、台東区立幼稚園・保育園・小学校・中学校及び石浜橋場こども園が選択・実施することにより、台東区学校教育ビジョンの目標である、台東区の歴史や文化伝統に誇りをもち、地域を愛し、自ら行動できる『ひとづくり』を目指す。						
	事業内容	区内の博物館・美術館などの文化施設や、区にゆかりのある企業・団体・学識経験者などと連携して台東区学校教育ビジョンの実現に向けたプランを作成する。学校園では自校園に合ったプランを選択し、実施する。 (事業例) ・紙切り体験、遊びながら防災を学ぶ、器楽コンサート など (幼稚園・保育園・こども園) ・環境の授業、金箔・銀箔を使った表現体験、万華鏡のお話と実技、いのちの授業 など(小学生等) ・落語体験、日本料理と包丁、ストレスに負けない心の健康づくり など (中学生等)						
	委託の有無	一部委託	委託内容	様々な機関と連携して企画した複数の教育プログラム(プラン)の実施委託				
	補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	プログラム(プラン)数	個	122	84	98	116	
		プログラム(プラン)実施数	件	141	120	117	139	
	決算額 (単位:千円)				1,845	1,893	2,356	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			4,676	2,807	3,478	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			1,245	1,093	1,317	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			600	800	1,040	
		総経費			6,521	4,700	5,835	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源(区負担額)			6,521	4,700	5,835			
前回評価から改善した事項	既存の連携先であっても、プログラム(プラン)の改善や新たなプランを提案してもらうことにより、学校園がプログラム(プラン)を選択する際の幅が広がり、実施が増加した。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	区の伝統文化の体験など、普段の授業・保育では体験できない貴重な経験ができるプログラム(プラン)の実施は、年々学校園からの要望が高くなっている。					
	効率性	3	毎年度、プログラム(プラン)の見直しを図ることで、限られた回数・時間の中で「学校教育ビジョン」を実現するために、より有効となるプログラム(プラン)を計画している。見直しを図っても選ばれない場合は、プログラム(プラン)を廃止し見直しを図っている。					
	手段の適切性	3	区が謝礼の基準や実施までの流れを定め、学校園と連携先をつなぐことで、学校園のプログラムに対する需要と連携先の専門分野について伝えたいという供給のバランスを図ることができている。					
	目的達成度	4	プログラム(プラン)数及び実施数は増加しており、「学校教育ビジョン」実現のために、幅広いプログラム(プラン)の実施がなされている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	維持		
学校園からのプログラム(プラン)実施に対する要望は高く、それがプログラム(プラン)実施数に反映されている。今後も、新規プログラム(プラン)の開拓及び既存プログラム(プラン)の再編に努めることで、「学校教育ビジョン」の実現を図っていく。					拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			